



ファンタスティック馬車

Hina Aoyama

お正月
特別企画

蒼山日菜と日本の切り絵作家展

◎2014年12月27日(土)～2015年1月12日(月) ◎一畑百貨店 松江店6階催会場

午前10時～午後7時(入場は閉場の30分前まで)※12月31日(水)は午後6時閉場。1月1日は店休いたします。※最終日は午後5時に閉場。

■主催:山陰中央新報社 ■協力:一畑百貨店 ■後援:鳥根県・鳥根県教育委員会・松江市・松江市教育委員会・山陰中央テレビ・BSS山陰放送・日本海テレビ・エフエム山陰・山陰ケーブルビジョン

GALLERY TALK

- ◎12月27日(土) ●11時～●14時～
- ◎1月10日(土) ●16時～
- ◎1月11日(日) ●14時～

レース切り絵教室 *講師:蒼山日菜

初めてでもきれいに仕上げられる作品を2時間ほどで作ります。

平成27年1月10日(土)
*時間:13時30分～(約2時間)
*会場:松江テルサ4階大会議室
*受講料:8,640円(税込)※当日集金します。
・ハサミは無料でお貸しします。
・図案は当日発表。

定員80名
(先着順・要申込)



【申し込み方法】
FAXかはがきに、お名前、年齢、郵便番号、住所、電話番号をご記入のうえ、下記宛先までお送りください。
〒690-8668
山陰中央新報社「蒼山日菜レース切り絵教室」係
FAX 0852-32-3535
(申込締め切り) 12月19日(金)

■入場料(税込)			
	大人	中高生	小学生以下
前売券	500円	400円	無料
当日券	700円	500円	無料



繊細で優美な切り絵の世界



袁虫
Minomushi

伊勢型紙の技術を学び、国内外で展示多数。現在、日本きりえ協会会員、森林インストラクター、熊野古道の語り部などで活動していて、熊野の自然と歴史を語り、熊野を舞台とした物語を切り絵として製作している。



伊藤 泰弘
Yasuhiro Ito

伝統的な工芸から逸脱し、独学で布の切り絵を考案。国内で個展はもちろんジュネーブやラトビアでの展示も。子供の頃を思い出し、薄い布や紙を使い透かし切り絵で仕上げた昭和的な懐かしい情景の作品が郷愁を誘う。



レース切り絵作家
蒼山 日菜

フランス在住時にスイス伝統の切り絵と出会う。彼女の繊細で装飾的な仕事はある観覧者の感想「まるでレースみたい」と呼ばれるようになる。その後国際的なコンペにおいての数々の受賞し、芸術性の高さを証明している。



本展のために制作された新作「山雲大社」を初公開!



パトリック・ギannon
Patrick Gannon

1971年米国ニュージャージー州生まれ。福岡在住。奇妙かつ愛らしいキャラクターと伝統的な和紙を融合させた作品は、動物や自然に囲まれて育った米国の生活と伝統的でありながら先進的文化が折混ざっている日本での生活が基盤になっている。



武藤 美穂
Miho Muto

2010年 蒼山日菜作品をテレビで見て感動し、レース切り絵を始める。作品は、一本の小さなハサミで一枚の薄い紙を切り抜き、繊細なレースや植物、動物達の生命力や美しさ、可愛らしさを表現している。観た人が癒されるような作品作りを目指している。



清葉
Kiyoha

2009年より独学で切り絵を開始。一見左右対称に見える模様も、紙を重ねずに切り出し完全な左右対称にはならないように形を作っている。違和感や作品の“間”や古風に感じさせない“和”を意識しながら作品を制作している。



Ko hina

1999年生まれ。2009年蒼山日菜氏の作品展でレース切り絵に感動し、翌2010年より蒼山氏に師事する。キャラクター的なワザギなどの動物を登場させ、非現実的な世界の中にストーリー性や動きのある作品を創り出すことを得意とする。



人が好き、街が好き。



一畑百貨店